

精神を病む私たちの 幸せを求める生き方の 茶飲み話の集まり

※裏の文は、あくまでも問題提起に過ぎません。何でも自由に、話し合ってみましょう。

暑い季節には、ちょっと冷たい飲み物もじゅんびしております。

8月下半期からの茶話会：8月19日(土)・26日(土)・9月2日(土)・16日(土)：いずれも午後2時～4時

場所：宮城野障害者福祉センター3階の和室

参加費用などは、非会員は原則無料で「少しのおこころざし」で、けっこうです。

参加資格は、心に生きづらさを感じている方で、診断名の有無を問いません。そして参加者の個人情報全てに関して秘密厳守する方です。尚、営利目的の方や、特定の政治宗教を宣伝する目的の方の参加は出来ません。

※途中での入退室や、疲れた時の休憩は自由です。

※この集まりは、各自の自由を最大限尊重しますが、何事においても自己責任で、お願いいたします。

発行所・〒983-0851・仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地・みやぎNPOプラザ・レターケース番号30・仙台自由言論人連絡室・気付け・仙台発！自由人間クラブ
電話・ショートメール・080-3144-7876
編集者 仙台発！自由人間クラブ(自由に人間として生きたい精神しょうがい者の集まり)編集委員会
発行責任者・須藤守

心を病む私たちの心の弱味に付け込む

まるで悪魔の使いみたいか

今の世の中は怖いです。患者をシステムみたいな舞台装置で洗脳して意のままに操る、変わった医者も中には居ますね。

心を病む私たちの弱味に付け込むんです。

私も昔、これとは別なある禁欲宗教に心を操られてしまい、その頃に飲んでいた医療用？の恐ろしく種類が多くて大量の化学物質の害で、医者狙い通りに、女の働きを奪われていた事がありました。

まるで毒リングを食べさせられた眠れる森の〇〇みたいでした。

子孫を絶やすのが目的にしか見えません『精神障害者は子供を産まないのが世界標準』という発想が大前提でないと、普通の女性に対しては、なかなか出来ない事だな!!と思いますけど。

医療や薬の業界とか特定の宗教・政治・思想に利害関係が無い、フツウの女性の皆さんはどう思いますかね？

その発想は、太古から続くある信仰から湧いて出ているそうです。また、その聖地はヒマラヤにあるそうです。

もうお気付きの方も居られるかも知れませんが、舶来の、裏に悪魔が潜むモダンに見えるあるモノです。

やみくもに、うわべだけを見て、カッコ良く見える流行？に乗るのは危険です。

これと似た、呪いみたいなマインドコントロールを解いたのが、夫と夫の昔の職場の元上司でした。

その元上司は、退職後に渡米し、しばらく留学みたいに居て、そういうものも学んで、仙台に帰ってました。

その帰国後間もない時でした。運命の再開でした。

私にはわかるんです。様々な形に姿を変えた、禁欲宗教の恐ろしさを。女の〇〇〇まで変形して、用を為さなくなっていました。

裏には悪魔が隠れており、なぜだかある種の宇宙人の影も常に目立ちます。

どことは言いません。詳しくないので、あまりわかりませんし。

マインドコントロールの原理的なメカニズムの内、ひとつのモデルは、まあ、次の様な、こんな感じですね。

まず、人をあらかじめ罪に定めて置きます。次に自己嫌悪を感じさせます。さらに罪悪感を植え付けます。そして強烈な恐怖を与えます。さらに孤独感に陥らせます。最終的にはどうしようもない絶望感にさいなまれる状態へと追い込み、わらをもつかみたい気持ちになった頃合いを見計らって、救いの手を差し伸べるんです「ゆるしてあげます」とかってね？

変ですよ？最初に罪に定めたから、患者が順を追って当然そうなるのに？そうさせた頃合いに、手を差し伸べるなんて。

そして、いかにも自然の法則に反した考え方に、引き込んで行くんです。

これだけは、はっきりと申し上げて置きます『何事も自分の頭で考えて、自分の意志で判断する』それが大切なんです。

それを止めさせてしまう「思考停止」と「判断放棄」に追い込む手段、それが「疑う心はイケナイ心だ」という刷り込みを行い「疑う事を禁止する」人心操作のテクニックなんです。

みなさん、貴女も貴方も、何かしら心当りは、ありませんか？？？

特徴として、何か、えも言われぬ重苦しい違和感と不快感を、感じる事があります。

この文は、王様は裸だ！という発想を取り入れてみました。尚これは、あくまでも私の個人的な見解です『世の中の多くの事は、必ずしもこうだとは言いきれないという事を言い切ります』

これをどう考えるも判断するのも、貴女や貴方の、自由です。

～ニセモノは、優しい動物のスタイルであなた方の所へやって来て、難しくてもっともな理屈を言うが、決してその正体は明かさない～